



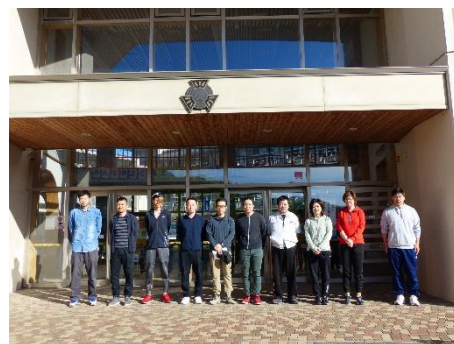
学校
だより

月にみがきて

令和7年5月23日
千曲市立更級小学校
学校だより No.3
<文責>
松澤 幸嗣

令和7年度 更級小学校 PTA

役員の皆様を紹介します



役 職	氏 名	抱 負 等
PTA 会長	原崎 祐弥	子どもたちにとって価値のある PTA 活動を行い、子どもたちの成長のために保護者、先生方また地域の方々より良い信頼関係を築くことを目標としています。何事もポジティブに取り組んで1年間活動していきます。今年度、宜しくお願いします。
PTA 副会長	遠藤 建	PTA 活動は、学校と家庭、地域をつなぐ大切な橋渡しであり、子どもたちの成長をサポートする上で欠かせない役割を担っています。子どもたちの笑顔あふれる学校生活をサポートできるよう、PTA 一同、力を合わせて頑張っています。どうぞよろしくお願いいたします。
PTA 副会長	山本 裕美	子ども達が充実した学校生活が遅れる様に、皆様と協力しながら PTA 活動を務めたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。
教養広報部 部長 (五区支部長)	大日方英治	今年度は PTA 活動の内容に大きな変化がありますが、先生方、皆様にご協力いただきながら良い活動にしていきたいと思っています。よろしくお願いします。
教養広報部 副部長 (仙石支部長)	森 智志	学校、地域、保護者の皆様と協力して、子どもたちが楽しく学校生活を送れるよう一年間取り組んでいきます。よろしくお願い致します。
指導部 部長 (須坂支部長)	山本 幸治	子どもたちが安心、安全、充実した学校生活を送ることができるよう、皆様と協力して活動していきたいと思っています。1年間よろしくお願いします。
指導部 副部長 (若宮支部長)	高松 泰彰	1年間、指導部副部長として、また若宮支部の支部長として更級小学校の児童が、楽しく安全な学校生活、地域活動が行えるよう取り組んでいきたいと思っています。よろしくお願いいたします。
厚生部 部長 (芝原支部長)	中村 尚道	PTA 作業や資源回収などの活動を円滑に進められるよう、皆様のご協力と共に頑張ってお参りますので宜しくお願い致します。
厚生部 副部長 (黒彦支部長)	荻原 大樹	児童、学校、地域の為に精一杯努めさせていただきます。
厚生部 副部長 (四区支部長)	竹澤 秀之	子どもたちが良い学校生活を送れるように、皆さんと協力して取り組んでいきたいと思っています。一年間よろしくお願いします。
学級会長部 部長	小野 和江	子どもの学校生活残り1年、PTAを通し、子どもと学校の様子をより身近に感じながら協力できれば、と思います！一年間よろしくお願い致します。
学級会長部 副部長	高松 志織	わからないことだらけですが、子ども達のために頑張りたいです。

5月の学校生活の様子から



5月2日(金)には交通安全教室を行いました。今年度は長野県交通安全教育支援センターの方を講師にお招きして、車の運転席から死角になってしまう場所があること、交差点では内輪差による巻き込み事故に気をつけること、衝突実験による飛び出しの危険性について教えていただきました。自分や友達の命を守るため、これからも交通安全には十分気をつけてほしいと思います。

8日(木)には児童総会がありました。委員会ごと各委員長から今年度の活動計画を提案しましたが、各学年からたくさんの質問が出て堂々と回答する6年生の姿に頼もしさを感じました。

12日(月)には音楽鑑賞教室がありました。トライトーンの皆様をお迎えし、アカペラによる素敵な歌声を鑑賞するだけでなく、子どもたちと一緒に歌ったり踊ったりするプログラムも組まれていたので、とても楽しいひとときを過ごすことができました。ノリノリで歌ったり踊ったりする子どもたちの姿が、素晴らしかったです。



【5月の校長講話より】

(前略) みなさんは、電球を発明した人を知っていますか? そう、エジソンです。ちびまる子ちゃんの歌の中に、「エジソンはえらい人～」という歌詞があるので、名前は聞いたことがあるという人は多いかもしれません。エジソンは1300以上の発明をして、発明王と言われている人ですが、その中でも特に「エジソンの三大発明」と言われているモノがこれです。1つめは蓄音機(今で言うCDプレーヤー)、2つめは動画撮影機(今で言うデジタルムービー)、3つめが電球です。



ただ、最初に電球を発明した人はエジソンではありません。ジョセフ・スワンという人がエジソンより1年も前に電球の発明に成功していますが、スワンを知っている人はいますか?

実は、校長先生もスワンという人は知らなかったもので、調べてみました。すると、最初に電球を発明したスワンより、エジソンの方がなぜ有名なのかがわかったので紹介します。

スワンの電球は、短い時間(40時間)しか点灯しませんでした。エジソンの電球はその25倍の1000時間も点灯し続けることができたそうです。エジソンが長い時間点灯する電球を発明したからこそ、世の中に電球が広まったので、多くの人が電球を使うことができるようになったのは、エジソンのおかげだということになり、エジソンのほうが有名になったわけです。

では、ここで問題です。エジソンは、電球を長い時間点灯させるために、何回実験をしたのでしょうか?

①1回 ②10回 ③50回 ④100回 ⑤1000回 ⑥1万回

①だと思う人?(以下②～⑥まで順に聞く) 正解は、⑥番の1万回です。2万回という説もありますが、1万回の実験ってすごいですよね。当時の人もそう思ったみたいです。

エジソンは当時のインタビューで、「1万回失敗しても実験を続けたことは…」と聞かれた時、こう答えたそうです。「I have not failed (私は失敗なんかしてない)」こんなふうに答えられたら、インタビューしていた人は驚いたでしょうね。「いやいや、1万回失敗したって聞いてますけど…」と、心の中ではきっと突っ込んでいたと思います。

そして、エジソンは話をこう続けたそうです。「この方法では電球は光らないという発見を、私は今まで1万回してきたのだ」「それは失敗じゃなくて、その方法ではうまくいかないことがわかったんだから、成功なんだよ」ふつう、私たちはうまくいかなければ「この方法は失敗した」と思いますが、エジソンはうまくいなくても「この方法ではうまくいかないことがわかったから成功した」と考え、次の実験に取りかかったというわけです。

また、エジソンは次のようなことも言っています。「**私たちの最大の弱点は、あきらめることにある。成功するのに最も確実な方法は、常にもう一回だけ試してみるものだ**」だから、エジソンは電球がつかなくても、そこであきらめずに「もう1回やってみよう!」と実験を続けたんですね。

エジソンが、実験を1万回も続けることができた秘密は、この超がつくポジティブな気持ちを持っていたからです。だから、もう無理だと思ったところから、さらにもう1回がんばることができたんだと思います。エジソンのこの考え方、すごいと思いませんか?

エジソンの話を読んで、昔校長先生が担任だった時、運動会に向けて子どもたちに話していた言葉を今年も紹介したくなりました。それは、この6つの言葉です。

- 全力**(で走る、綱を引く、演技をする、係の仕事をする)
- (失敗を)**怖がるな**
- (仲間が失敗してしまったら)**ドンマイ**(と言おう)
- (最後まで)**あきらめない**
- (仲間を)**信じる**
- (自分を)**信じる**



連休明けから、どの学年でも運動会の練習が本格的に始まります。全員が全力で練習に取り組むことはもちろんですが、たとえ失敗してしまったとしても、エジソンのように失敗を怖がらず、仲間が失敗してしまったらドンマイと励まし、最後まであきらめずに仲間や自分を信じて努力すれば、今年の運動会もみなさんにとって最高の運動会になると校長先生は信じていますので、みなさんががんばってくださいね。これで、校長先生の話が終わります。